令和2年度みやぎ環境交付金事業(計画・実績)概要書

市町村名:柴田町

街灯(防犯灯)のLED光源導入事業

<事業目的>

LED光源の道路照明灯の導入は、現在のナトリウムのものと比べてエネルギー効率と耐久性に優れ、温室効果ガス排出削減と維持管理費減少の2つの方策をともに実行できるもので、町民の安全安心な生活環境を促進する。

二酸化炭素の削減効果	11,690kg- CO2
その他	

<事業内容>

既存のナトリウム灯を光源とする180Wの道路 照明灯を計画的にLED化することにより、二酸化 炭素の削減と消費電力量の削減を図る。

メニュー選択型

(分類2:照明(街灯、商店街)のLED化) 当年度の事業費 6,270,000円 事業量 N=35基の光源変更 (ナトリウム灯からLEDへ)

事業実施期間

令和2年4月24日~令和2年9月16日 補助の要件

事業の実施主体は市町村

くその他>

交通事故が依然として絶えない中で、交通安全施設の新設、維持管理は、今後ますます住民の要望が高まる施設の一つである。これに伴い、維持管理費の低コスト化は適正な施設の維持管理には欠かせない課題であり、今後は計画的に道路照明灯光源のLED化を集中的に実施する。

なお、平成24年度から平成29年度までは、みやぎ環境交付金を活用し防犯灯光源のLED化を、平成30年度からは道路照明灯のLED化に取り組んでいる。



本事業により設置する防犯灯

材質:アルミダイカスト、強化ガラス(クリア)

光源光束: 5,900 1 m 消費電力量: 33.0W

 C02 排出量/年:75 kg (12 h/日、365 日点灯)

 (原単位 2019 年実績 0.519 kg—C02/kWh)